



☆ にぎわっています ☆



今, 1・2年生教室の前がにぎわっています。生活科で捕まえた小動物が飼育ケースにいれられて飼われています。ショウリョウバッタにキリギリス, ダングムシにアゲハの幼虫。学校の中庭や周辺の草むらで捕まえたものだそうです。子どもたちが自慢げに自分の飼育ケースに入れているものを紹介してくれます。なるほど, よく見るとその小動物に合った自然環境のミニチュアづくりもしてあります。煮干しやリンゴ・草むらにふかふかの腐葉土などが丁寧にしきつめられ, 乾燥しないように霧吹きまでかけてありました。立派な昆虫博物館ができています。先生と一緒に色々調べたり, 登校ボランティアの方に虫の飼い方をアドバイスしてもらったりして, 知らなかったことも目の前の飼育箱にどんどん詰め込んであります。



学校敷地内でこれだけのたくさんの動物たちが見つけれられる子どもたち, 幸せだと思います。私が勤めた学校の中には, どんなに探しても石の下に隠れているダンゴムシしか見つけれられない学校もありました。秦小の子どもたちには, 『どこにでもいるよ・・・』と言ってしまわれそうですが, 目を輝かせて話せる素敵な自然環境が身近にあることを再認識してほしいです。

私のおすすめ小動物は『ヤモリ』です。結構すばしっこくて捕まえるのも難しいですが, 夜とか明け方に家の電灯が当たる場所(窓ガラスやドア)に時々出没します。そっと近づいて網で捕獲。見事に捕まえられたら, ペットボトルや広口の空き瓶に空気穴をあけて入れます。キョロっとしたおめめと5本足の吸盤が実にかわいらしい。にらめっこしているうちは, ほぼ動きませんが目を離して気がついた時にはべつの場所へ移動してたりします。エサは生きた羽虫(夕方に捕って瓶の中に入れておくといいです)。

エサに食いつく瞬間が見られた時は野生動物の本能が感じられてドキドキしますよ。その様子は必ず誰かに話したくなります。

